

里親・里子を支援しています



美作大学 里親・里子支援サークル

大学の授業で里親会と関わり、少しでも手助けがしたいと思ったことがきっかけで平成26年に発足しました。大学生のサークルが里親家族を支援することは全国初の取り組みです。里親会の行事の手伝いや里子への社会体験の場の提供を目的とし、さまざまな活動を行っています。

美作地区里親会

里親同士の情報交換や交流を図り、里親の孤立防止や相互援助、里親制度の普及、推進活動を行っています。一人でも多くの子どもたちに、安定した家庭生活を送る機会を作りたいと思い活動しています。

主な活動内容
 里親同士の近況報告や交流会
 里親・里子交流キャンプ
 里子の学習支援や社会体験活動の提供
 日帰り旅行 など

里子と年齢が近い学生という立場から関係を深めています！



8月に行われたキャンプの様子



いろいろな行事を開催しています！みんなで協力して育てましょう！
 子どもと**新しい絆**をつくっていきましょう！

美作地区里親会行事
 バーベキュー大会
 親睦会
 ボウリング大会
 研修会
 近況報告会 など



※美作地区里親会への連絡先など、詳しくは、津山児童相談所（☎23-5131）へお問い合わせください

10月は里親月間です



知っていますか？ 里親制度

10月の里親月間にあわせ、里親制度や支援活動について紹介します。 圖こども子育て相談室（津山すこやか・こどもセンター内）☎32-7027

里親とは？

さまざまな事情により、家族と一緒に生活することができない子どもを家庭に迎えて育てる人のことです。「**里親制度**」は、児童福祉法に基づき、公的な役割として子どもの健やかな成長を支援する仕組みです。

里親はどんな人たち？

子どもが好きな人や子育てが落ち着いた人など、さまざまな人がいます。

欧米諸国では社会的養護が必要な子どもの大半が里親のもとで育てられています



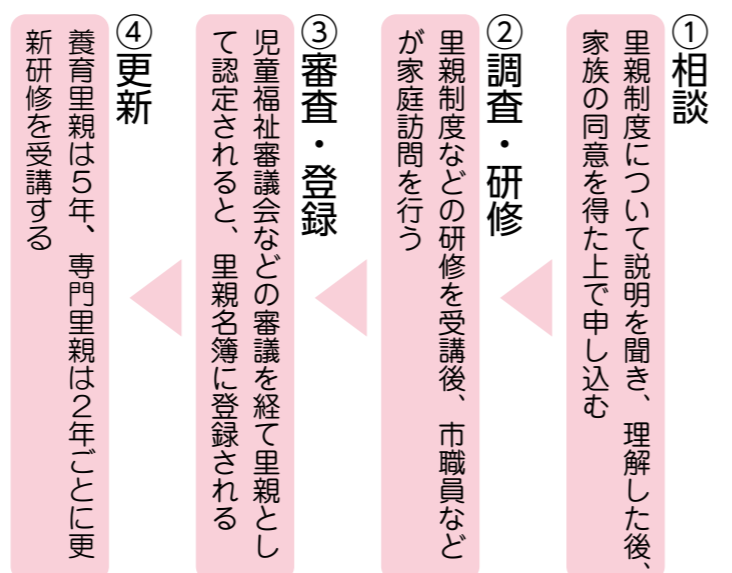
里親の種類

養育里親 家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家族に迎え入れて養育する	専門里親 虐待や非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する
養子縁組を希望する里親 養子縁組によって子どもの養親になることを希望する里親	親族里親 親が死亡するなどの理由により、祖父母などの親族が子どもを養育する

里親の現状

日本では、社会的養護（保護者がいない子どもや、保護者に育てさせることが適当でない子どもを公的責任で養育し、保護すること）が必要な子どもの里親などへの委託率は、全国平均で16.5%（平成26年度末現在、福祉行政報告例より）に留まっています。市内では、現在、15世帯の里親家庭が子ども（里子）を育てていますが、委託できる里親の数が不足しているのが現状です。

里親になるまでの流れ



あなたも里親になりませんか？

里親制度に関心を持った人は、津山児童相談所にお問い合わせください。
一時里親推進事業も実施中
 県では、児童養護施設などで暮らしている子どもが、夏休み、冬休み、週末などに、家庭での生活が体験できるよう、2泊3日程度子どもを家庭に迎え入れ、養育する一時里親推進事業も実施しています。受け入れを希望する人は、まずは、ご相談ください。
 圖津山児童相談所(山北) ☎23-5131

里親の声 (インタビュー)



市内在住：男性

里親になったきっかけは？
 妻が子どもの頃、孤児院に預けられた少女が里親のもとで立派に成長していく様子を聞いた映画「赤毛のアン」を見て感銘を受け、里親をやりたいと思っていたことがきっかけです。
どのような思いで里子と接していますか？
 里親に委託される子は、親から虐待を受けていたり、障害があったりするなど、さまざまです。そういった子どもたちの心をいかに癒やすかがわたしたち里親の役割だと思います。
 里親だから特別に何かができるというわけではありません。一緒にご飯を食べ、今日あった出来事を話すなど、普通の親子と同じように絆をついていきます。子が成長し、大人になり、年離れた時にわたしたちが里親としてやってきたことがその子にとってどうだったかが初めて分かると思い、里子と生活しています。
里親になろうとしている人へ
 里親になるには、夫婦間の共通理解や親族の理解、地域の理解などさまざまな壁を越えなければなりません。その過程で疲れて里親になることを諦めてしまう人もいます。社会的養護が必要な子どもの数は、今後も増加すると思います。その中で、未来を担う子どもたちのために里親になる人が増えてくれることを願っています。